



第42回ミニトン全日本選手権大会

(公財)日本セーリング連盟共同主催承認 2022-28

NOTICE OF RACE 【レース公示】

大会名	・第42回ミニトン全日本選手権大会
共同主催	・公益財団法人日本セーリング連盟 特別加盟団体日本ミニトン協会
後援	・外洋南九州、鹿児島県セーリング連盟、(鹿児島県、鹿児島市予定)
協力	・オーシャンヨットクラブ
協賛	・各社
運営	・第42回ミニトン全日本選手権大会実行委員会

略語

【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティーを、プロテスト委員会の裁量により軽減することが出来ることを意味する。

【NP】の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

1 適用規則

- 1.1 本大会はセーリング競技規則 2021-2024 に定義された規則(以下、RRS と略)を適用する。
- 1.2 本レース公示(以下、NoR と略)。レース公示は 7 月 1 日(木)09:00 から特別加盟団体 日本ミニトン協会九州支部のホームページから入手できる。
http://www.jsaf.or.jp/miniton_kyusyu
- 1.3 IRC 規則 2022、Part A, B 及び C を適用する。なお、艇に搭載するセールの変更を認める。(IRC 規則 21.1.5(d)及び(e)の変更)
- 1.4 外洋特別規定 2022-2023 付則Bインショア・レース用特別規定及び OSR 国内規定。
- 1.5 【NP】Y旗の掲揚の有無にかかわらず、レース参加者全員が個人用浮揚用具を常時着用するものとし、着用していない艇は RRS 60.2 により抗議される。これは、RRS 40.1 を変更している。
- 1.6 RRS 20 の障害物タックが必要な場合、艇はタックするためのルームが必要であること、または声かけに応じることを腕で信号することが出来る。
- 1.7 チャーター艇または借用艇に付いては、付則 G G3 によりクラス規則に反している国を示す文字やセール番号をつけることができる。

2 帆走指示書

- 2.1 帆走指示書(以下、SIと略)は、2022年10月1日(土)09:00以降、日本ミニトン協会九州支部のホームページから入手できる。

- 2.2 SIに変更があった場合は、レース開催日の08:00までにKMSヨットヤード内の公式掲示板に公示すると共に、レース開催日の一週間前からレース前日までに日本ミニトン協会九州支部のホームページに掲載する。
- 2.3 SIをやむを得ず海上で変更する場合は、予告信号までに本部船にL旗を掲げ口頭で変更の内容を伝える。
- 2.4 公式掲示板の場所は、NoR 3とする。

3 コミュニケーション

- 3.1 公式掲示板は日本ミニトン協会九州支部のホームページに2022年10月1日(土)09:00から10月10日(月・祝)18:00までオンライン公式掲示板を設置すると共に、KMSヨットヤード1F設置する。 http://www.jsaf.or.jp/miniton_kyusyu
- 3.2 【DP】艇長会議は、2022年10月8日(土)10:00~11:00 KMSヨットヤードで行う。参加各艇の艇長は参加すること。
- 3.3 艇長会議は、コロナ感染が終息しない場合、Zoom等によるリモート開催の場合がある。

4 参加資格

- 4.1 JSAF登録艇
- 4.2 全日本ミニトン協会会員艇
- 4.3 有効なIRC2022のレーティング証書(エンドースドまたはノーマル)を有する艇。
- 4.4 乗員全員がJSAF会員であること。
- 4.5 大会期間中有効な小型船舶検査証書(航行区域/平水以上)を有する艇。
- 4.6 クルー体重は、各艇の有効なIRC証書に記載されている範囲内とする。
- 4.7 大会期間中有効な捜索費を含む十分な賠償責任保険に加入している艇。

5 参加申込み

- 5.1 日本ミニトン協会九州支部ホームページよりダウンロードしたNoR 6.1参加申込書に必要な事項を記入し、参加料振込証のコピーを貼付け、NoR 6.7のIRC2022レーティング証書のコピーと共にメールに添付してNoR 28に送るか、FAXすること。なお、参加申込書類一式は大会受付時に提出すること。
- 5.2 申し込み受付 2022年9月1日(木)09:00より2022年10月1日(土)17:00まで。
- 5.3 レイトエントリーの申込締切日は、2022年10月7日(金)12時まで。

6 提出書類

- 6.1 参加申込書
- 6.2 競技者契約書
- 6.3 乗員リスト
- 6.4 誓約書
- 6.5 全乗員の有効なJSAF会員証のコピー
- 6.6 JSAF外洋特別規定2022-2023付則Bインショア・レース用特別規定申告書
- 6.7 IRC2022の有効なレーティング証書のコピー
- 6.8 セールインベントリーリスト
- 6.9 捜索費を含む十分なヨット保険(賠償責任保険を含む)証書のコピー

- 6.10 有効な船舶検査証のコピー
- 6.11 必要な提出書類は日本ミニトン協会九州支部のホームページから入手できる。
http://www.jsaf.or.jp/miniton_kyusyu

7 IRCクラス、クラス旗

- 7.1 IRC 証書の TOC=0.900 以下の艇であること。
- 7.2 艇の全長が 26 フィート以下であること。
- 7.3 【DP】参加艇は大会期間中、国際信号旗 7 番旗をバックステイのデッキから 1.5mの高さに掲揚しなければならない。

8 参加料

- 8.1 1 艇につき 40,000 円
- 8.2 レイトエントリー 50,000 円
- 8.3 ミニトン協会費 3,000 円
- 8.4 パーティー参加料 1 人 5,000 円

※新型コロナ感染の状況により、パーティー等は行わない可能性あり。パーティー参加料の振込みに際しては、大会事務局に確認の上振り込むこと。

- 8.5 振込先（艇名で振り込むこと）
鹿児島銀行（店番号152） 谷山港支店 普通預金 3002183
〔振込み先名義〕 日本ミニトン協会九州支部
- 8.6 レースの参加料はいかなる場合も返却しない。

9 クルー制限

- 9.1 【DP】本シリーズ・レースに乗艇する乗員は、全て乗員登録を行い、かつ複数艇への重複登録は認めない。
- 9.2 【DP】本シリーズ・レース開始後の乗員登録リストの変更は可能とし、当該レース当日の7時50分までに NoR 27 大会本部に提出すること。

10 広告

- 10.1 艇は主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

11 計測

- 11.1 【DP】大会に使用するセールは、セールインベントリーリストに登録され、受付期間内に確認を受け、大会スタンプを押された場合はそのセールに限る。
- 11.2 【DP】乗員は、レース参加受付時に体重計測をすること。但し、受付時に計測できなかった場合や乗員リストに変更があった場合は、大会当日 7 時 50 分までに計測を行う。
- 11.3 テクニカル委員会はレース参加受付時にインスペクションを行う。また、大会期間中に随時インスペクションを行うことができる。

12 レース数

- 12.1 本シリーズ・レースは、「ショート・ディスタンス・レース」1 レース、および「イン ショア・レース（風上～風下コース）」5 レースをもって構成し、日程は当日天候等の影響で変更される場合

がある。

- 12.2 前日までに変更がある場合は、当日の 08:00 までに KMS ヨットヤードの公式掲示板に掲示し、レース海面ではフラッグ及びホワイトボードにて指示すると共にオンライン公式掲示板に公示する。
- 12.3 本シリーズ・レースは、1 日最大 4 レースまでとし、15:00 を過ぎて予告信号は発しない。
- 12.4 本シリーズ・レースは、大会日程 2 日までに成立したレースが 4 レース以下の場合、大会最終日に予定しているショート・ディスタンス・レースを行う前後にイン ショア・レースを行う場合がある。その場合は 13:00 を超えて予告信号は発しない。

13 レース日程

13.1 2022 年 10 月 8 日(土)

- 09:00~10:00 受付、インスペクション、体重測定、艇長会議(KMS ヨットヤード)
(艇長会議は、コロナ感染の状況によりリモート開催の場合もある)
- 12:25 第 1 レース 予告信号 (インショア・レース)
続いて行う場合は、次の第 2 レース
- 18:00 ~ ウェルカムパーティ(奄美の里予定、コロナ感染の状況により中止の場合がある)

13.2 2022 年 10 月 9 日(日)

- 08:55 インショア・レース予告信号
続いて次のレース

13.3 2022 年 10 月 10 日(月・祝)

- 08:55 ショート・ディスタンス・レース予告信号
引き続いてレースがある場合はインショア・レース予告信号
- 15:00 ~ 表彰式・閉会式予定

14 開催地

- 14.1 KMS ヨットヤードをホームポートとする谷山—平川沖及び沖小島周辺海域。

15 泊地

- 15.1 【DP】大会期間中は参加全艇KMSヨットヤードに停泊しなければならない。

16 コース

- 16.1 インショア・レースは谷山港沖、平川港沖ラウンドバイ
- 16.2 ショート・ディスタンス・レースは谷山港沖—沖小島周辺海域(約 15Nm)。
(コースの詳細は帆走指示書で告知)

17 スタート

- 17.1 レースのスタートは RRS 26 方式により行う。

18 得点

- 18.1 得点方式は、低得点方式とする。
- 18.2 大会の成立には、1 レースを完了することが必要である。

- 18.3 各艇の所要時間に TCC を乗じて修正時間を算出する。修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。
- 18.4 本シリーズ・レースの総合得点は成立したショート・ディスタンス・レース(1 レース)およびイン ショア・レース(5 レース)の合計得点とする。但し、6 レース成立した場合には、イン ショア・レースの中で最も悪い得点のレースを除いた 5 レースの合計得点とする。(RRS A2 の変更)
- 18.5 ショート・ディスタンス・レースの得点は 1.2 倍とする。

19 賞

- 19.1 総合 1 位～3 位まで。
- 19.2 ショートディスタンス・ファーストホーム賞

20 大会開催の決定

- 20.1 本大会は 5 艇以上の参加をもって本大会を開催する。

21 上架の制限

- 21.1 【DP】参加艇はレース委員会の事前の許可書があり、その条件に従っている場合を除き、レース期間中上架してはならない。

22 無線通信

- 22.1 【DP】緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線通信並びに、全ての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用する。

23 肖像権

- 23.1 本大会に関係する、参加者、参加艇、その他大会に関する全ての動画、スチール写真および撮影された映像、またはその製版については、参加者が対価を求めることなく、主催者の独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

24 リスク・ステートメント

- 24.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

25 責任の否認

- 25.1 競技者は自分自身の責任で参加する。
- 25.2 本大会の主催団体および後援団体、協力団体、実行委員会、レース運営者、その他全ての大会関係者は大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

26 【DP】【NP】新型コロナウイルス感染予防への取り組み

- 26.1 JSAF「セーリング競技大会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿った実施例を参考に開催。
- 26.2 海上でのレース中以外は密を避け、マスクの着用、頻繁な手洗いや消毒の励行等、感染予防対策を徹底して行う。
- 26.3 大会関係者(選手・運営)から万が一感染者がでた場合は、大会関係者全員に通知する。
- 26.4 大会関係者(選手・運営)は、大会2週間前から毎朝体温測定を行い、当日も平温であれば参加できる。

27 大会本部

- 27.1 鹿児島市谷山港 2-17 KMSヨットヤード1F

28 申込先及び問合せ

- 28.1 〒891-0131 鹿児島市谷山港 2-17 株式会社 KMS
第 42 回ミントン全日本選手権大会実行委員会「剥岩政次」宛て
E-mail kms-1991@basil.ocn.ne.jp
FAX: 099-262-2727

以上

泊地

- ・ 大会の前後一週間はKMSヨットヤードのご厚意により無料で係留できる。
- ・ レース参加艇の期間中及び前後の期間中の係留、上架については、原則として各自が KMSヨットヤード事務所に届け出て、責任を持って管理する事。実行委員会は事前に来港艇のある事のみ伝える。
- ・ 艇の搬入出の為の上架・レース期間外係留等についても、各自の責任で KMSヨットヤード事務所と取り決める事とする。
- ・ 株式会社 KMS 鹿児島市谷山港 2 丁目 17 番 TEL 099(261)9910
FAX 099(262)2727